

のびるよ そだつよ

国立市立国立第五小学校 研究便り

校長 向井 美紀

NO. 4 令和元年10月4日

(編集：国立第五小学校 研究部)

この「のびるよ そだつよ」は、本校が進めている研究活動を保護者の皆様にご紹介するための研究便りです。研究内容や公開授業の日程、子供たちの様子等をお知らせしていきます。なお、研究授業はいつでも公開しています。お時間のある時、お子さんの学年でなくても名札をご持参の上、お気軽にご参観ください。

つくし学級 算数 「形をしらべよう」

9月11日(水)

今回、つくし学級では「いろいろな三角形や四角形を仲間分けする」学習を行いました。そこで、自分の考えをもつことが難しかったり、考えをもっていてもどのように表現すればよいのか分からない児童へのアプローチを提案する授業を行いました。その中で、仲間分けする図形を「図形カード」にして一人一人がミニホワイトボード上で操作して、視覚的に思考を深めて行きました。自分が仲間分けしたものを黒板に提示してお互いが見えるようにし、発表前に発表の仕方や話型を例示し、発表するようにしました。どの児童も自分がどのように分けたのか、どこに着目して分けたのかについて、前に出て発表することができました。

講師の先生からは、児童の実態や特性に応じた指導を、さらに行っていただけるとよいとの講評をいただきました。算数障害からくる困難などについて、アセスメントを取る際のポイントや児童の理解に基づく支援方法の検討の仕方なども教えていただきました。今後、児童の実態や特性にあった指導を工夫し、児童同士が考えをつなぐことのできる授業づくりをめざしていきたいと思います。



研究授業の見どころ

5年生 算数 「比べ方を考えよう」

10月9日(水) 午後1:20～ 5年1・2組 田端グループ

5年生は、「比べ方を考えよう」の授業を行います。3年生で学習した「わり算」の等分除や包含除の考え方を「単位量当たりの大きさ」に活かし、6年生の「速さ」「資料の調べ方」につなげていきます。本授業では、一人一人の自力解決の時間を取り、ペア学習を行います。自分の考えの根拠を明らかにし、友達に順序立てて説明し合うことで、多様な考え方を共有します。

さらに、自分の言葉で考えを説明することにより、思考をより確かなものに変えていこうと考えています。そして、それぞれの考えの良さに気付くことを通して、問題にあった考えを選べる児童を目指しています。